医療法人共和会 グループホーム あしび 第56号 令和6年10月1日発行





発行: グループホーム あしび 474-0071 大府市梶田町二丁目 98番地 Tel・Fax 0562-44-8204 E-mail ashibi@kyowa.or.ip

Nさん あしび卒業、次のステップへ

令和6年8月いっぱいでNさんがあしびを卒業されました。平成30年4月からあしびに入居され、平成31年7月からは共和会が契約しているアパートに入居されていましたが、本年9月1日からは同じアパートで個人契約することとなり新生活がスタートしています。





これまでは、訪問看護が週2回、水・金曜日、あしびのスタッフが週に1回訪問に入っていましたが、これからは訪問看護に加えて、ヘルパーが週2回、火・木曜日に入ることになります。また3ヶ月間はあしび職員も週1回の訪問を続けます。環境の変化はありますが、以前より手厚い支援が入ることでNさんの不安感も少しずつ解消されてきているようです。体調に変化があるときなどは自ら職員に連絡し伝えることもできています。一番に連絡する先はあしびからみらい(相談支援事業所)には変わりますが、これからも職員一同、Nさんを応援していきます!

NEWS

① 7月 22 日(月)にあしび共有部分のカーペットクリーニングを行いました。あしび建物内はカーペット部分とフローリング部分に分かれており、温かみのある室内となっています。そのため、年に 1 回専門業者様に洗浄依頼を行っています。皆で気持ち良く生活できるように、きれいなあしびを保っていきましょう!





②7月25日(木)に共和会盆踊りがありました。後半は雨が少し降ってきてしまいましたが、あしび入居者様の殆どが参加されていました。炭坑節、名古屋囃子、東京音頭、大府囃子、ダンシングヒ-ロ-。今年は新曲の「明日があるさ」も加わり、会場は大盛り上がりでした。途中休憩では、共和会よりアイスクリームとお茶の差し入れがあったので、涼みながら盆踊りを楽しむことができました。

③8月5日(月)にあしび防災訓練(火災想定)を行いました。今回は、 あしび隣の建物の喫煙所から火が出ていることを想定した訓練でした。冷静に避難できている方も多く、今までの訓練の成果が出ている印象がありました。訓練後は、水消火器の使い方のレクチャーもあり、入居者さん、職員と一緒に練習を行うこともできました。予想できない、火災や地震などの災害への備えは日頃から行うことが重要だと改めて感じました。皆さま、ご協力ありがとうございました。



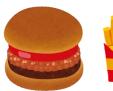
~ おでかけあしび 幸福(口福)と感動プロジェクト ~

これまでは月に 2 回、隔週で実施していましたが、今回は月に 1 回にしてちょっと贅沢しちゃいました~。(๑>•<๑)テヘペロ♡

- ・7/22(月)、第 21 回:「感動の肉と米」:最近流行りのセルフ方式 のステーキ店です。「嬉しかった。お腹いっぱいで大満足。」など 好評でした。看板に偽りなし!といったところです。ちなみに私 は下見で5回行きました(自腹です)。
- ・8/19(月)、第 22 回: 寿司(生魚が苦手な方はケンタッキー)と アイスクリーム:。「お寿司多くて大満足!今日だけはチートデ イ!」とこちらも好評でした。
- ・9/2(月)、第23回:「モスバーガー」: モスバーガーはマックとは 違った魅力がありますよね。「初めて食べた。おいしかった。」と 喜んでいただけたようです。

おいしいものを食べると幸せを感じますよね。これからも幸福 (口福)と感動をキーワードに取り組んでいきます。







報告! = ピアサポート研修=

令和6年8月7日~8日に名古屋国際会議場で開催されたピアサポート研修に行ってきました。

ご存知の方も多いとは思いますが、ピアとは当事者を意味しています。つまりピアサポートとは当事者の強みを活かした支援のことです。では当事者の強みとは何でしょうか?いくつかあると思いますが、一つには苦難や挫折など、同じ課題や環境を経験してきたからこそ得られる感情を共有することで、専門職による支援では得がたい安心感や自己肯定感を得られることがあります。

私は、肢体不自由(筋ジストロフィー症)、視覚障害(全盲)の方と同じ班となりました。話し合いを通して、それぞれに障害を持ちながらも、自分の人生を強く生きるということにおいては障害によるハンデを全く感じさせなかったことがとても印象深く感じられました。またそのことによって私自身も生きていくことに勇気づけられた気がしました。まさにピアサポートの効果を実感できた経験でした。私自身もこれからもピアの専門性を考えながら支援に取り組んでいきたいと思います。



新入職員紹介

こんにちは!看護師の**河村直子(かわむらなおこ)**です。

子どもの頃は「研ナオコ」と名前が一緒のため近所の男の子に「なおこばあさん」と 呼ばれて涙した事もありますが、今はこの名前がとても気にいっています。

私は 1 年ほど共和病院を離れていた時期がありますが御縁があってまた戻ってくることができました。 共和病院の優しさや懐の深さを感じています。

これからは、あしび、デイケアの皆さまの役にたてるように頑張って働きたいと思っております。 どうぞよろしくお願いいたします。

=グループホームあしびでは入居者を募集しています。お気軽にお問合せ下さい。=